

台東区長 服部征夫様

令和3年1月19日



緊急要望

新型コロナウイルス感染症の急増に対応するため日夜、奮闘されていることについて敬意を表します。

昨年末からの感染拡大は収まるどころか、ますます猛威を振るい、緊急事態宣言が発令されましたが陽性反応者は台東区において日々、30～50人という状況を推移しています。そこで区民の安全と生活を守るため、以下、要望いたします。

記

- 1、区内小中学校、幼稚園・保育園・こども園のクラスター予防のため、教職員へのPCR検査を実施するよう求める。

- 2、感染者の重症化を防ぐ対策として、入院中の調整も含めて、自宅で療養・待機しているすべての方に、パルスオキシメーターを貸与する体制を早急に求める。

- 3、連絡確認が取りづらい自宅療養者に対し、保健所の負担軽減を図るため、訪問看護師等による確認作業を行うよう求める。

- 4、高校、中学を受験する児童・生徒が濃厚接触者になった場合、保健所が認める速やかなPCR検査を実施し、その結果を受験に間に合うよう通知することを求める。

- 5、小中学校教室で換気のために常時、窓を開ける対応を講じているが、これにより児童生徒が体調を崩すことが無いよう健康を維持するために、制服などについて緩和策を図るよう求める。

- 6、区職員の出勤体制について柔軟性を持たせた体制にするよう求める。

7、区職員が様々な内容について、オンラインで相談できる体制を
求める。

8、くらしの相談課などで行っている相談事業について、オンライ
ンでも対応できるように求める。

9、緊急小口資金及び総合支援資金をすでに利用した区民について
支援金が終了した後の返済期間は延長されているが、経済的か
つ精神的に不安定な方の相談機関として、協議体設置を求める。

以上